

## 東京～山梨・長野 交通強靱化プロジェクト



## 【交通強靱化プロジェクトの設立】

- ◆令和元年東日本台風（台風19号）の豪雨により、本県の大動脈（中央自動車道、国道20号、JR中央本線）が同時被災を受けたことにより、**東京方面の人流・物流が寸断**
- ◆脆弱性の解消に向け、東京～山梨・長野の交通の現状や課題を共有する**交通強靱化プロジェクト**を国や隣接都県市・関係機関と設置
- ◆脆弱箇所の強靱化、復旧作業の効率化、**災害発生時の交通マネジメント**についての基本方針を定め、各管理者が強靱化を推進

### 「交通強靱化プロジェクト」による取り組み

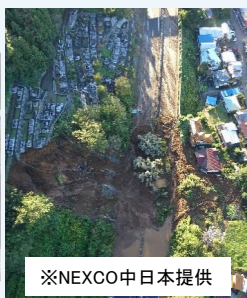
<台風19号 被災状況>

【中央自動車道】

【JR中央線】



橋脚沈下による交通の寸断



土砂流出による交通の寸断



#### 構成団体

- ・国土交通省関東地方整備局
- ・国土交通省関東運輸局
- ・中日本高速道路（株）
- ・東日本旅客鉄道（株）
- ・東京都、神奈川県、長野県
- ・相模原市、山梨県

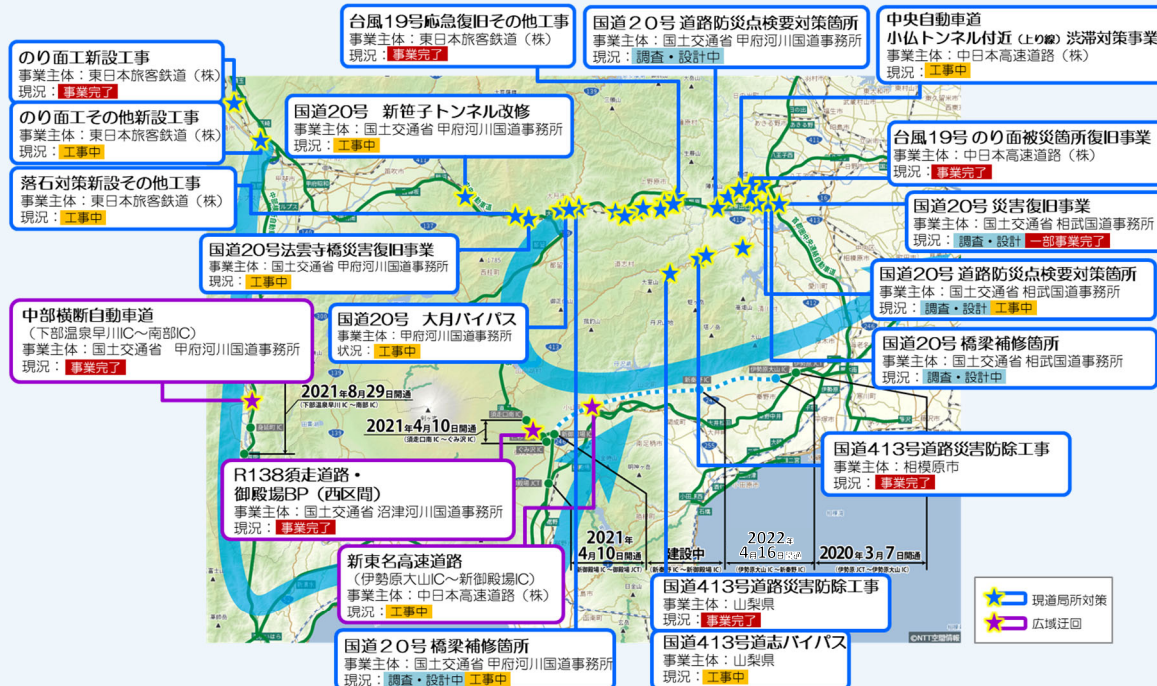
#### 方向性

- A. 脆弱箇所の強靱化
- B. 復旧作業の効率化
- C. 災害発生時の交通マネジメントの強化

各構成団体が今後協力して取り組むことを合意し、引き続き交通強靱化を推進していく

「山梨県地域防災計画」への位置付け

### 脆弱箇所の強靱化に向けた取り組み



現道局所対策		広域迂回		基本方針
国道20号（法雲寺橋災害復旧事業等）	59箇所	中部横断自動車道	下部温泉早川IC～南部IC	
JR中央本線	6箇所	R138須走道路・御殿場BP（西区間）	須走道路・御殿場バイパス	方針②リダンダンシー確保に向けた抜本的対策
中央自動車道（小仏トンネル付近渋滞対策事業等）	4箇所	新東名高速道路	伊勢原大山IC～御殿場JCT	方針③広域迂回路の整備
国道413号	16箇所			

## 【交通強靱化プロジェクトの県の取り組み】

- ◆本県と東京圏を結ぶ路線は、経済・産業を支える我が県の生命線であるが、令和元年東日本台風では交通途絶が発生する等災害リスクが顕在化しており、**国道20号を補完する重要な路線として国道413号**を位置付けている
- ◆国道413号の災害時の強靱化を図るため、県と相模原市において「**国道413号の強靱化に関する協定**」を締結
- ◆県では、リダンダンシー確保の観点から、**国道413号及び県道都留道志線を国道20号の代替ルート**とすることが不可欠であり、**災害防除事業等による雨量規制の撤廃**や**道志バイパスの整備**、**新たなトンネル計画**等を進めいく方針

### ＜新たなトンネルの計画＞

(主) 都留道志線 新道坂トンネル

急カーブ、急勾配区間 (雨量規制区内)

法面要対策箇所 (雨量規制区内)

現在、雨量規制区間の抜本的な解消や走行安全性の向上が図られるトンネルルートを検討中

至 東京

至 甲府・長野県

中央道

国道20号

中央本線

山梨県・相模原市 連携強化

新たなトンネルの整備  
災害時の国道20号を補完する機能

道志バイパス

青根地区

相模原市

国道413号

国道412号

国道20号の局所的な対策

国道413号の局所的な対策  
災害時の国道20号を補完する機能

新道坂トンネル

山梨県道志村

県道都留道志線

### ＜国道413号 (道志～相模原)＞

⇒ 災害時の強靱化を図るため、山梨県と相模原市において「**国道413号の強靱化に関する協定**」を締結

国道413号の強靱化に関する協定締結式

被災情報や規制情報の共有  
県境を越えた被災箇所での現地確認  
啓開作業の相互応援  
トンネル・バイパス事業の推進  
災害防除事業の推進

### ＜国道413号の対策状況＞

国道413号 道志バイパス

現道の脆弱箇所への局所的な対策

災害防除事業の推進

Before After

国道413号 現道

国道413号 土砂崩落

### ＜国道413号 (相模原市)＞

青根地区  
災害防除工事